

令和6年度 第2回 浜松市立北浜東部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年7月2日（火） 15時00分から16時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立北浜東部中学校 図書室
- 3 出席委員 太田高史、池沼純子、岡部淑江、岩崎愛、村松泰成
- 4 欠席委員 河合晴夫
- 5 オブザーバー 鈴木雄介（北浜南部協働センター）
- 6 学 校 徳田弘子（校長）、井口崇光（教頭）、山下孝二（教務主任）、
堂前拓耶（生徒指導主事）、中村綱太（部活動担当）、木村美奈子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 清水悠（浜松市教育委員会 総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 木村美奈子
- 10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、池沼委員から太田会長を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

（1）部活動地域移行に向けた実態把握について

- ・本校における部活動の現状
- ・地域クラブの指導者発掘にかかわるアンケートの項目の検討
- ・地域クラブの指導者発掘にかかわるアンケートの実施方法

（2）いじめアンケートについて

- ・6月のいじめアンケートの現況報告
- ・地域と家庭でできること

12 会議記録

司会から、委員総数6人のうち5人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）部活動地域移行に向けた実態把握について

- ・本校における部活動の現状
- ・地域クラブの指導者発掘にかかわるアンケートの項目の検討
- ・地域クラブの指導者発掘にかかわるアンケートの実施方法

校長より紙面を使用して現況報告、説明があった。

議長より委員に意見を求めたところ、委員からは以下の発言があった。

- ・こちらの文面は、意図が網羅されていて良いと思う。 （村松委員）

- ・まずは指導してくれる人材のピックアップのみを行う方向で良いと思う。 （太田委員）

- ・指導してくれる人材の応募が少ないと困ると思う。逆に多くの人が希望してくれた場合は、お断りする人も多くなってしまう。

指導者へは、誰がお願いに伺うのか。

前回の熟議では躊躇してしまったが、前回よりこの文面は分かりやすかった。

しかし、コミュニティ・スクールでは事案が大きいので、安易に賛成ができない。

(池沼委員)

- ・ 浜松市のアンケート結果をみると、地域で参加したい、自分の学校で参加したい、と様々な意見が書かれている。ワーキンググループでも模索しているのだと思った。(太田委員)

- ・ 浜松市のガイドラインが出てくるまで、人材をつないでおかないといけない。

事案が大きいので、責任が重いと思った。

(池沼委員)

- ・ 子供が求めているのは、自分のスキルが上がる指導者、経験や資格を持った指導者だと思う。

子供たちは部活動をやりたいと思っている。

今後、部活動が地域移行する事が決まっているため、来年度から学校でチームを作れなくなってく
ると思う。初めからクラブチームに加入したり、私立の中高一貫校に入るといった現象が出てくる
と思う。

子供たちは学校で部活動をやりたいが、やれる環境が奪われてしまう。(村松委員)

- ・ ワーキンググループで早く方針を決めてくれたら良いと思った。

指導者のレベルによって部活動が左右されてしまう。

(太田委員)

- ・ 何かアクションを起こさないと前進しないと思う。

(池沼委員)

- ・ 責任の所在となる土台が決まらないと、話合っても時間の無駄になってしまう。

(村松委員)

- ・ 回覧板で指導者アンケートが回ってきても、個人情報を記入できないと思う。

(岡部委員)

- ・ このアンケート内容だと、お願いされていると思ってしまう。どのように関わり、何を行うのか分
からない。

部活動地域移行について、周囲に周知されていない。

(岩崎委員)

⇒保護者は、地域移行についてどの程度知っているのか。

(池沼委員)

⇒具体的にいつから移行されるといった程度しか知らない。

(岩崎委員)

⇒言葉は知っていても内容や現状は分からない。今はまだ周囲に現状を把握してもらうレベルだ
と思う。

(太田委員)

⇒R8年度には、多くの生徒がクラブチームに入っている状況になりそう。

(池沼委員)

⇒実情を周知してもらう。

実家庭へアンケートの配付を行う形をとったかどうか。

アンケートを回覧すると構えてしまうと思う。

協力のお願いや資格などの条件の情報を、コミスクだよりなどを用いてアナウンスするのはど
うか。コミスクから地域に協力要請をしたらいいと思う。

⇒暗中模索五里霧中である。

何かしらの方法で情報発信をしていったら良いと思う。

(太田委員)

(2) いじめアンケートについて

- ・ 6月のいじめアンケートの現況報告

- ・ 地域と家庭でできること

生徒指導主事、堂前より報告があった。

- ・ PTA、コミスク、学校を上手に使うとよい。

保護者の協力が必要になると思う。協力してもらうにはどのように働きかけたらよいのか。

(岩崎委員)

⇒子供の意識が変われば保護者の意識も変わっていくのではないか。

(岡部委員)

- ・ いじめは犯罪につながるということを、保護者にも伝わるように厳しい言葉で知らせていくことも必要なのではないか。

(岩崎委員)

その他報告事項等

司会から、次回会議は2024年11月26日(火)北浜東部中学校で開催する旨の報告があった。

詳細については、改めて通知する。